

令和4年 総務大臣年頭所感



総務大臣

かねこ やすし
金子 恭之

明けましておめでとうございます。

昨年10月、総務大臣に就任いたしました。

総務省は、地方行財政、消防、情報通信、郵政、統計など、国民生活に広く関わりのある政策を担っております。社会全体のデジタル変革の加速、活力ある地方創り、防災・減災・国土強靱化などを中心に全力で取り組むとともに、岸田内閣の最重要課題の一つである「デジタル田園都市国家構想」の実現などにしっかりと取り組んでまいります。

昨年末には、「新しい資本主義」の起動や国民の安全・安心の確保など4つの柱に基づく経済対策に沿った補正予算が成立したところであり、スピード感をもって強力に取り組むを進めてまいります。

社会全体のデジタル変革のため、「総務省デジタル田園都市国家構想推進本部」を軸として、「デジタル田園都市国家構想」の実現に全力で取り組んでまいります。

デジタル田園都市国家を実現するためには、地方におけるデジタル基盤の整備や行政のデジタル化が必要です。

第五世代移動通信システム、いわゆる5Gネットワークの都市・地方での一体的整備や、地域の課題解決に資する「ローカル5G」の普及促進、地方の活性化や地方と都市の差を縮めることにもつながる地方における光ファイバ等の整備促進、東京圏に一極集中しているデータセンター等の地方への立地促進や国内光海底ケーブルで日本を周回するネットワークである「デジタル田園都市スーパーハイウェイ」の整備等に取り組んでまいります。

市場や技術開発の動向を踏まえながら、今後の情報通信政策の在り方について、検討を進めてまいります。

携帯電話サービスについては、低廉な料金プランへの乗換えを円滑にするための取組みなど、引き続き、事業者間の競争が働く環境づくりを進めます。

5G等のデジタル基盤の早期整備に向けて、諸外国の事例を踏まえながら、新たな携帯電話用周波数の割当方式の在り方について、検討を進めてまいります。

情報通信分野における外資規制の在り方については、外資規制の実効性を確保するため、総務省が外資規制の適合状況を把握・検証でき、事業者等が外資規制をしっかりと遵守するよう、今後の有識者会議の最終提言を踏まえ、必要な制度整備を速やかに進めてまいります。あわせて、インターネットによる動画視聴の普及など、放送を取り巻く環境が急速に変化していることを踏まえ、デジタル時代における放送の将来像や制度の在り方について検討を進めてまいります。

安全で信頼できるサイバー空間の確保のため、サイバーセキュリティに関する情報分析と人材育成に一体的に取り組む環境の構築や電気通信事業者によるセキュリティ対策の一層の推進に取り組みます。また、インターネット上の誹謗中傷等に対応するため、プラットフォーム事業者による削除等の取組みの促進、改正プロバイダ責任制限法の施行に向けた準備、啓発活動や相談体制の強化など、総合的な対策を進めます。

低消費電力化を実現する将来のデジタル基盤であるBeyond 5Gや、量子暗号通信、AIなどの最先端技術の研究開発に更なる投資を行い、官民の英知を結集して引き続き取り組むとともに、産官学で構成される「Beyond 5G新経営戦略センター」を活用して、知的財産権の取得や国際標準化を推進します。

グローバルな環境変化を踏まえ、我が国の経済安全保障を確保するとともに、国際競争力の強化や国際連携の深化が必要です。

そのため、政策対話等を通じ、AIの利用やデータの流通等に関する国際的な共通認識を醸成するとともに、5G、光海底ケーブル、放送コンテンツ、郵便、消防、行政相談、統計など、総務省に関わる優れた技術やサービスの国際展開を進めます。

皆様の今年のご健勝・ご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和4年元旦